

第16回全国トラック運送事業者大会決議

私たちトラック運送事業者は、我が国の国民生活、産業活動を支える公共的物流サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく、日夜懸命に努力している。

しかしながら、運賃が長期で低迷する中、長引く不況や急激な円高、東日本大震災の影響による荷動きの停滞、燃料の高騰に対処すべく、徹底した省エネやコスト削減に努めているが、収支のバランスは好転する兆しが見えない状況にある。今や多くの事業者がまさしく事業存廃の岐路に直面しているのが偽らざる現状である。

こうした危機を突破して、トラック運送事業者が担う国民生活のライフラインとしての重要な使命を達成するため、トラック業界一丸となって現政権に対し、経済危機の打開に向けた景気・経済対策の断行を強く要請するとともに、過重な税負担や高速道路料金の軽減など、その具現化を可及的速やかに求めるものである。それらの実現によって我々トラック業界が国民生活に必要な安全で安心な物流サービスの提供を可能にするものである。

我々は、今後とも、交通安全・事故防止や環境保全・温暖化対策に率先して取り組み、更に公正競争・法令遵守に努め、事業者が創意工夫を図り、自助努力のもと国民生活の安定供給に万全を期した輸送を鋭意展開するものである。

トラック運送業界が社会との共生を図りながら重要な使命を果たし、その社会的地位の向上を図り、将来に希望の持てる産業として発展を遂げるためには、今こそ、トラック運送業界の叡智と総力を結集して、これら当面する諸課題に勇気と英断をもって果敢に対応していかなければならない。

このため、本日、第16回全国トラック運送事業者大会にあたり、我々は、本大会の総意をもって、以下のとおり決議する。

- 一、震災の早期復興と被災地のトラック事業の再建
- 一、経済危機の打開に向けた景気・経済対策の断行
- 一、事業経営の維持に係る適正運賃の収受と荷主企業との公正取引の推進
- 一、自動車関係諸税の軽減・簡素化と高速道路料金の大幅な引き下げ
- 一、交通安全・労災事故の撲滅と環境・地球温暖化対策の推進
- 一、関係法令の遵守徹底と輸送秩序の確立
- 一、事業後継者の育成と少子高齢化に係る労働力の確保の推進
- 一、規制緩和の再評価と必要な見直しの促進

くらし
トラックは生活と経済のライフライン。

安定的な輸送力。
安全・安心な輸送サービス。
日本のトラック輸送。

10月9日
トラックの日



第16回全国トラック運送事業者大会(平成23年10月6日 京都市「国立京都国際会館」)



全国トラック運送事業者大会に合わせて行われた「トラックの森」づくり事業植樹式(平成23年10月5日 京都市「銀閣寺山国有林」)



社団法人 全日本トラック協会

<http://www.jta.or.jp>

都道府県トラック協会